

# 受託分析の流れ

予約システムの微結晶電子線回折装置のページにアクセスし、「この機器のお問い合わせ」をクリック  
(機器番号:436)



<https://www.opf.osaka-u.ac.jp/instruments/725>

必要事項を入力して  
「確認へ」 -> 「送信」

発行者名: 436: 株式会社電子機器研究所 (OtaLab Synergy:ED)  
 発信担当者: 大西 裕介、村田 達雄、栗山 雄治  
 お名前 \*:   
 メールアドレス \*:   
 メールアドレス (確認) \*:   
 電話番号:   
 所属:   
 件名:   
 内容 \*:

「内容」欄には以下を記入

- 依頼分析を希望する旨
- 打合せを希望する日程

測定内容打ち合わせ  
(オンライン)

受託分析申請  
サンプル発送

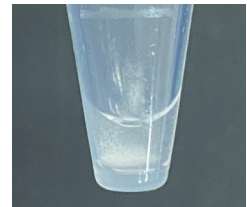
## 粉末試料

試料量は下の写真（マイクロスパチュラ先端ごく少量）程度で十分



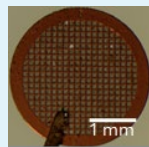
## 懸濁試料

MOFなど、結晶中への溶媒取込が疑われる場合は懸濁状態を推奨

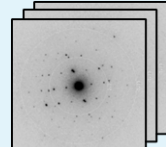


# 電子回折測定

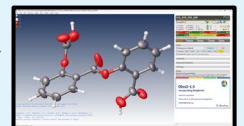
グリッド作製



## 回折像の収集



データ処理、  
初期構造決定



全て装置担当者が行います。  
測定にお立ち会い頂くことも可能です。

## 構造決定成功

## 構造決定失敗

データ引渡し・サンプル返却  
座標データと反射強度データ  
(Olex2にて閲覧可能なCIF形式)

## サンプル返却